

## 令和3年度事業報告

### ◆はじめに

「ひとりも取りこぼさない社会をつくる」この理念を元に、愛知子ども応援プロジェクトは食を通じた地域活動を行う団体への後方支援を行い、子どもと子どもを取りまくすべての人や団体を対象として令和3年度も活動を展開しました。

令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響下にあり、多くの子ども食堂において開催の中止や開催方法の変更を余儀なくされた一年でした。一方で、コロナ不況に伴う格差の拡大や生活貧困世帯における事態の深刻化等、支援を必要とする子どもや世帯が顕在化し、より多く、より多様なチャンネルによる支援体制が必要となりました。

また、長引く感染症対策により地域でのつながりの希薄化がより一層進行し、地域力の低下が危惧される状況が続いています。

このような状況にあって、令和3年度は支援協力の枠組みを広げ、多様な連携構築のため「愛知子ども応援ロータリー地域社会共同隊（RCC）」から任意団体「愛知子ども応援プロジェクト」に移行し、一般社団法人化に向けた設立準備を進めることとなりました。

今後も、子ども食堂運営者・企業・行政・支援機関・住民・ボランティア等と連携し、事業発展に努めてまいります。

一般社団法人 愛知子ども応援プロジェクト



# ◆ 1 食支援事業

## 【1-1 食料品配送事業】

多くの企業様からの寄付金・提供食材を愛知県内13カ所の「愛知子ども応援ハブステーション（配送拠点）」に配送し、ハブステーション近隣の子ども食堂を通じて利用する子どもや子どもを取り巻く多くの人々に食を届けました。

登録子ども食堂数	ハブステーション
134 団体	14 カ所

	配送回数	延べ配布子ども食堂
定期便	48回	1100件
不定期便	28回	840件
合計	76回	1940件



## 【1-2 特別協賛事業】

季節のイベント等に合わせて企業様・個人様から特別協賛金を募り、協賛金を財源とした事業を行いました。みんなと同じように楽しい思い出にしてほしいとの思いを込めて、令和3年度はクリスマスシーズンにマクドナルド食事券（ビックマックセット or てりやきマックバーガーセット）事業とお正月に向けたお正月食品（年越しそば、お餅&海苔セット、おせち料理）配布事業を実施しました。

	協賛者・社数	協賛金合計	配布数
マクドナルド食事券※	13	1,700,000 円	5,000 枚
お正月食品配布	35	2,140,000 円	1,130 世帯

※日本マクドナルド様の特別協賛を除く。

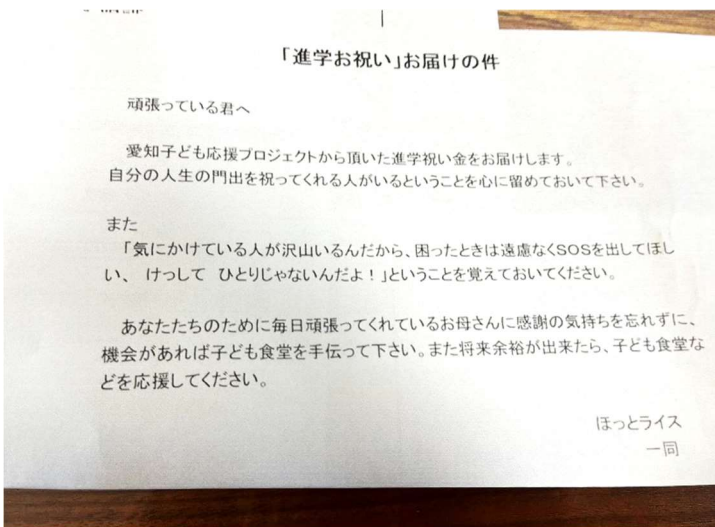


## ◆2 学びの支援事業

### 【2-1 進学・就職祝い金プロジェクト】

皆様からの寄付を財源に令和4年3月に小学校・中学校・高等学校を卒業し、新たな進路に進む子どもたちへ、様々な事情で困難にあっても「自分の人生の門出を祝ってくれている人がいるんだ」と思ってもらうため、「一人じゃないんだよ！」の思いを添えて子ども食堂運営者を通じて進学・就職祝い金を贈るプロジェクトを実施しました。

対象者数	祝い金合計額
66人	660,000円



### 【2-2 ハッピークレヨンプロジェクト】

ANA クラウンプラザホテルグランコート名古屋様の企画による、子ども食堂ランチビュッフェご招待の事業に取り組んでいます。美味しいbuffetを楽しみむとともに、ホテルやレストラン、そこで働く職業人との交流を通して様々なことを体験し学ぶ機会を応援しました。またフードドライブも開催し、食材やランドセルを有効活用致しました。

実施回数	延べ参加者数
5回	125人



### 【3-1 ハブステーション（配送拠点）整備事業】

愛知子ども応援プロジェクトの事業は、登録子ども食堂のほか、子ども食堂運営者の有志によって運営されるハブステーションによって機能し、維持されています。これらのハブステーションの機能強化を図る環境整備に取り組みました。

令和3年度は「認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ」の助成金の活用他、ご協賛企業様のご厚意で充実した拠点整備を行うことができました。

助成ハブステーション数	整備助成金合計
12カ所	2,400,000円



### 【3-2 キッチンカー運用事業】

コロナ禍にあって、子ども食堂の開催が難しい中、また会場確保が困難な状況を打開するため、子ども食堂向けキッチンカーレンタル事業を行うため、助成金及び協賛金によりキッチンカーを購入しました。利用規約等を整備して令和4年度の運用開始に向け準備をすすめました。

協賛者・社数	協賛金合計	助成金額	車両購入価格
8	916,000円	1,585,000円	2,504,500円



### 【3-3 ネットワーク整備事業】

子どもや子育て世帯を応援したい、子どもを取り巻く環境を整えていきたいという皆様の思いを有機的につないでいくため、ネットワーク強化に取り組みました。

愛知子ども応援プロジェクトの取り組みを知っていただくための機会をいただき、講演会や卓話等を実施しました。また、ホームページも新たに作成しました。

名古屋市南区社会福祉協議会に冷蔵庫を寄贈させていただき、生活困窮者向けの食支援にも協働で取り組むことができました。

冷蔵庫寄付

感謝状

南区社協

新品の家庭用冷蔵庫を寄付した藁谷喜世さん(中川区)に写真中央に、南区社会福祉協議会が9月28日、感謝状を贈呈しました。

藁谷さんは名古屋東南口ターリークラブの会長として、子ども食堂など後援しています。しかしコロナ禍で組織的な活動が十分にできず「個人でできることをと考える、冷蔵庫の寄付を思い付いた」。冷蔵庫の故障で要冷蔵品が活用できずにいた社協へ、紹介を受けて贈りました。



